

第 28 回西日本地区自転車競技大会

- 1 目的 西日本地区自転車競技界の技術・記録の向上と選手層の普及、拡大及び親睦を深める。
- 2 主催・主管 西日本地区自転車競技大会実行委員会・大分県自転車競技連盟

3 期日・会場

監督会議	令和7年4月19日(土)	9:00~	下審判室(特別観覧席地下)
競技	令和7年4月19日(土)	10:00~	別府競輪場 TR①
	令和7年4月20日(日)	9:35~	別府競輪場 TR②
表彰	令和7年4月20日(日)	15:40~	別府競輪場H側走路内

- 4 参加資格 令和7年度(公財)日本自転車競技連盟登録者であること。

5 競技規則・方法

- ① 日本自転車競技連盟競技規則に準拠し、大会特別規則及び監督会議確認事項によるものとする。

② 競技種目

種目	SP	TT	KE	SH	PR	MS	IP	TSP	TP
男子	○	○	○	○	○	○		○	○
女子	○	○	○	○			○	○	

SP:スプリント TT:1kmタイムトライアル

KR:ケイリン SH:スクラッチ PR:ポイント MS:4km 速度競走

IP:3kmインディヴィデュアルパーシュート TS:チーム・スプリント

TP:チーム・パーシュート

※ 参加者人数によって実施できない種目もあり得る。

③ チーム対抗順位方法

競技	1位	2位	3位	4位	5位	6位
個人	7点	5点	4点	3点	2点	1点
団体	9点	7点	5点	4点	3点	2点

各チームで入賞者の得点を合計して順位を決定する。同点の場合は1位の種目が多いチームを優位とする。決しない場合は2位の種目数とし、さらに決しない時は同順位とし、次順位を空位とする

6 参加制限

上限数	各県の参加チーム	各チーム参加人数	個人種目	団体種目
男子	3チームまで	監督1 選手15	各種目ともチームから3名以内 団体種目を除く1人2種目まで	TS・TPのうち1つ選択
女子	2チームまで	監督1 選手6	各種目ともチームから6名以内 団体種目を除く1人2種目まで	TS

- ① チーム（学校）を単位として各県男子3チーム、女子は2チームまでのエントリーを認める。
- ② 男子はチーム毎に監督1名、選手15名までのエントリーとする。
女子はチーム毎に監督1名、選手6名までのエントリーとする。
- ③ 個人の各種目で男子については、各チームから3名以内とし、団体種目を除いて1人2種目まで出場できる。
個人の各種目で女子については、各チームから6名以内とし、団体種目を除いて1人2種目まで出場できる。
- ④ 男子の団体種目は、各チームでTSかTPのどちらかを選択し、TSは4名、TPは6名までのエントリーを認める。
女子の団体種目は、TSのみとし、3名のエントリーのうち2名の出走とする。
- ⑤ 学校混成による選抜チームの参加は認める。（例：○○県選抜）
ただし、チーム（学校）を重複してのエントリーは認められない。
- ⑥ チーム内に中学生が含まれる場合は、その選手はタイムトライアル系のみの参加を認める。（レース系は安全面からの判断で不可）

7 表彰 <男女、個人・総合共通>

賞典	1位	2位	3位	4位	5位	6位
表彰	○	○	○			
賞状	○	○	○	○	○	○

8 参加料 選手1名につき5,000円

9 参加申込

- ① 申込締切日 令和7年4月4日（金）13:00 必着
- ② 申込方法
大分県自転車競技連盟HPから所定の参加申込用紙をダウンロードし、申込先まで原本（1部）及びデータを送付すること。
各県から複数参加チームがある場合は各県代表者が取りまとめて申し込むこと。
- ③ 宿泊・弁当
宿泊・弁当の申込書は大分県自転車競技連盟HPから所定の宿泊申込用紙をダウンロードし、申込先までチーム毎に送付をすること。（1泊3食9,300円予定）
宿泊については大会主催者が斡旋する宿舎を利用して下さい。
- ④ 申込先

〒879-1504 大分県速見郡日出町大神1396-43
大分県立日出総合高等学校内 橋本 文一 宛
メールアドレス：hashimoto-bunichi@oen.ed.jp
TEL 0977-72-2855 FAX 0977-72-2655

- 10 その他 大会期間中の疾病・傷病については当事者の責任となる。また、競技中の傷病について応急処置は行なうが、病院等での治療は、初診より当事者の負担とする。参加選手は健康保険証を持参すること。

11 ドーピング検査

本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象となりうる大会です。

- 1 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- 2 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- 3 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- 4 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- 5 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認して下さい。